

「平成28年度三市合同総合防災フェア」を開催

柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部

柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部は、11月23日（水）管内の大和川右岸河川敷内で「平成28年度三市合同総合防災フェア」を開催しました。

防災フェアは、主に展示ブースと体験ブースに分かれ、展示ブースではドクターヘリ、消防、警察及び自衛隊等の車両の展示等があり、また体験ブースではレスキュー体験、放水体験及び地震体験など様々な体験コーナーがあり多くの市民や親子連れで賑わい、ロープ渡りを体験したちびっこは「難しかったけど、とても楽しかった。」と目を輝かせていました。



婦人防火の絆を築いて40年

和歌山市消防局

平成28年11月16日（水）和歌山市民会館小ホールにおいて、和歌山市婦人防火クラブ連合会の結成40周年記念大会を開催。市長記念表彰、お招きした講師による記念講演、消防音楽隊をバックに和歌山市婦人防火のうた斉唱、体験発表などが行われました。最後に、全隊員による防火宣言で結び、防火への決意を新たにしました。



式辞を述べる須佐連合会長

消防通信

望

楼

ぼうろう

119キロ防火駅伝を実施

備北地区消防組合庄原消防署

平成28年11月16日（水）平成28年秋季全国火災予防運動の行事として、119キロ防火駅伝を実施しました。

当署では、勤務明けの職員がランニングを通じて、地理水利の状況を把握する取組を行っており、日頃鍛えた健脚により、火災の減少を懇願しつつ、タスキをつなぎました。

「一筆啓上 火の用心」熱い思いをタスキに込め、早朝4時00分にスタート。署長を始め総員16名で管内主要路線119キロを走破し、15時11分にゴールしました。



油流出事故への対応について職員研修を実施

山鹿市消防本部

山鹿市消防本部では、秋季全国火災予防運動の期間中、「油流出事故への対応について」予防課危険物係による職員研修を実施しました。

路面・水面の油処理等では、一たび油流出事故が発生すると被害が拡大することから資材の選択や道路での油流出事故の施工例、河川におけるオイルフェンスの展張例などを研修しました。

屋外訓練場では、「油処理剤の使用手法等」を実施し、職員の知識の向上と情報の共有化を図りました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】